

持参金のない娘

Жестокый Романс



日時：4月29日(金・祝) 14時30分～17時

会場：仙台国際センター国際交流コーナー研修室

内容：19世紀後半のロシアの地方都市ブリヤヒモフを舞台に没落した貴族の娘の悲劇的な愛を描く。母親は娘ラリーサを持参金なしで嫁がせようとするが、ラリーサを一途に愛する官吏もいた。しかし、ラリーサは地方貴族のパラトフと恋に落ち…。ロシア国民演劇の創始者アレクサンドル・オストロフスキーの戯曲「持参金のない娘」の映画化。監督・脚本は、「ふたりの駅」や「運命の皮肉」を手掛けた国民的監督エリダール・リャザーノフ。撮影はワジーム・アリーソフ、音楽はアンドレイ・ペトロフが担当。出演はラリーサ・グゼーエワ、ニキータ・ミハルコフ、アンドレイ・ミャフコフ、アレクセイ・ペトレンコ他。デリー国際映画祭グランプリ。1984年。ソ連映画。2時間25分。ビデオプロジェクターによる上映。一般500円(資料代他)、日ユ会員無料。



主催・問合せ：日本ユーラシア協会宮城県連合会

電話 022-263-4360 メール cheb@live.jp